

丸之内通信

内務省土木技術官の異動は久しい前からの懸案となつてゐたが、十一月七日附を以て下の如く發表された。即ち内務技監青山士、横濱土木出張所長木津正治、仙臺土木出張所長福田次吉、下關土木出張所長牧野雅樂之丞、土木試験所長物部長穂の五氏は勇退され

○辰馬謙藏氏 東京土木出張所長たりし同氏は内務技監に任ぜられ、

○鈴木雅次氏 土木局第二技術課長であつた同氏は第一技術課長となり

○佐藤利泰氏 内務技師の氏は第二技術課長に

○谷口三郎氏 土木局第一技術課長たりし氏は東京土木出張所長に轉じ

○春木節郎氏 東京土木出張所技師であつた氏は横濱土木出張所長に

○田淵壽郎氏 大阪土木出張所にあつた同技師は仙臺土木出張所長となり

○寛城治氏 名古屋土木出張所技師の氏は先頃物故された山内喜之助氏の跡を襲つて神戸土木出張所長に

○三浦七郎氏 国道改良係主任の氏は牧野氏の後任として下關土木出張所長となつた。尙

○藤井眞透氏 土木試験所に在つた同氏は物部博士

の後任として土木試験所長に昇任された。

神代雄三氏遭難逝去

本年九月より日本電興株式會社が建設工事に着手したる山形縣西置賜郡南小國村長者原の水力發電所は飯豊山下に於て出力一萬二千キロを得んとするもので、神代雄三氏は同建設事務所長として九月同地に出張測量事務其他の進行を督勵しつつあつたが、十月二十五日午前十時頃従者一名を連れ同村足並倉澤を踏査中、二丈七尺餘の斷崖より墜落し、後頭部に負傷即死せられたり。神代氏は大正五年京都帝大土木科の出身にして、東京電燈株式會社の上久屋發電所建設工事、多摩川水力電氣株式會社の發電所建設工事等に從事せられ、最近東京電氣株式會社系の日本電興株式會社に入り、飯豊山下の水力發電所建設に豊富なる經驗の手腕を振はれん事を期待してなつたのに突如として計報に接し全く驚愕悲痛にたへぬものがある。十月二十九日大森區大井瀧王子町四四六九の自宅に於て佛式を以て告別式を行ひ土木技術界の先輩知友多數の參列があつた。

三泉工業株式會社移轉

三泉工業株式會社では業務の進展に伴ひ事務所を麴町區丸之内2の8(仲12號館、電話丸之内5610、5611)に移轉し、同時に工場を擴張し技術部の擴充を期すこととなつた。

大阪 道仁幼稚園

かねて工事中であつた同園は近く竣工する。寫眞は其全景で、木造二階建、一階に保姆室、保育室、遊戯室があり、二階に保育室、集會室がある。大阪市役所臨時校園建設所設計。

